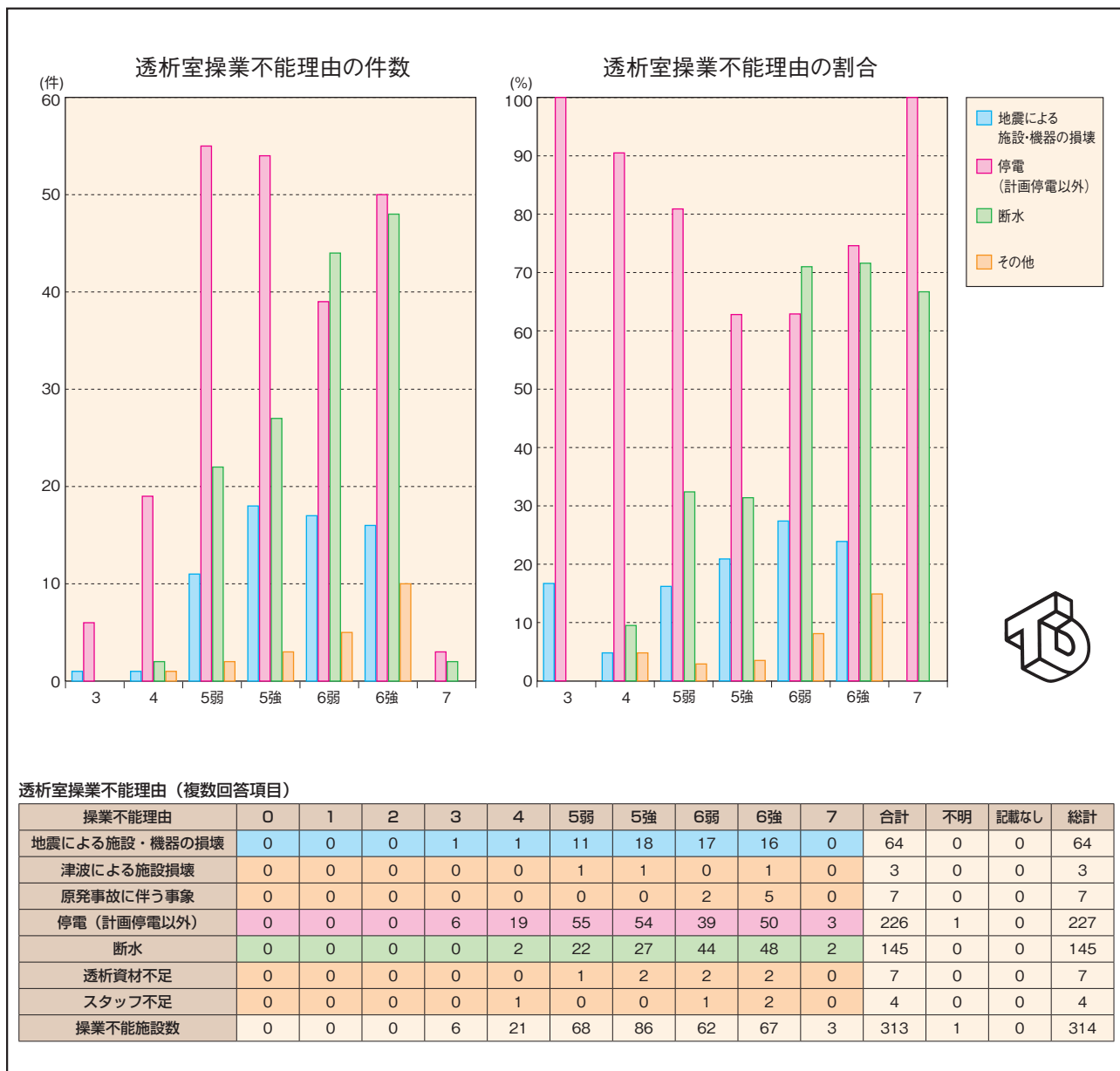


2) 震災関連調査

(3) 地震震度と透析室操業不能理由 (図表28)



解説

震災による透析室操業不能ありと回答した314施設に対して操業不能の理由を複数回答で調査し、地震震度との関係を検討した。震度3, 4における操業不能の理由はほとんどが停電であった。一方断水による操業不能は震度5の施設から徐々に増え、震度6では約70%に達した。透析施設・機器の損壊による操業不能は、震度3から6強に及んだが30%未満であり、特に震度7の3施設において操業不能の原因が施設損壊ではなく、停電と断水であったことは特筆すべきことである。